

監督者会議 資料

1 競技について

- (1) 本競技会は、2016 年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則にのっとり実施する。
本競技会はバックストロークレッジを使用する。
- (2) 競技は予選・準決勝・決勝ともに8レーンで、タイムスケジュールどおりに行う。
- (3) 400m自由形・400m個人メドレー・女子 800m自由形・男子 1500m自由形は予選と決勝を行う。
それ以外の種目は、予選と準決勝・決勝を行う。
- (4) 準決勝は、予選の結果上位 16 名が出場できる。決勝は、予選あるいは準決勝の結果上位 8 名が出場できる。ただし棄権者が出たときは、次点上位より順次出場権を与える。
- (5) 準決勝・決勝進出について、同記録で予定人員を超えた場合は、スイムオフを行う。
ただし女子 800m・男子 1500m自由形については、抽選で優先順位を決定する。
また決勝競技後、日本代表に係るスイムオフを実施する場合がある。
- (6) 補欠が同記録で複数いる場合は、抽選を行う。400m以上の決勝種目の補欠は2名とし、それ以外の準決勝種目の補欠は3名とする。
- (7) 本大会は、国際大会の代表選考会を兼ねるため、外国籍の競技者は予選のみ出場することができる。
外国籍選手は、監督者会議後に申告すること。
- (8) 招集は競技開始 20 分前から行う。招集の際に水着の確認を行う。
- (9) 予選を棄権する場合は、所定の用紙に記入し、当日の 9 時 40 分までに招集所に届け出ること。時間内に届け出をしなかった場合は棄権料 3,000 円、無断で棄権した場合は罰金 3,000 円を徴収する。
準決勝・決勝を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後 1 時間以内に棄権料 3,000 円を添えて届け出ること。
- (10) 競技成立後は、折返監察員の指示によりプール横から退水すること。
- (11) 800m・1500m自由形における周回通知は、水中ラップカウンターを使用しコールは行わない。
- (12) 公式計時 S E I K O による計時バックアップは、水中バックアップシステムを使用する。
- (13) ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (14) 予選は組のみの紹介、準決勝・決勝は入場ゲートで選手紹介を行う。
- (15) 本大会は、上訴審判団を設置する。
- (16) 本大会は、J A D A によるドーピング検査対象となるので、常に A D カードの携帯すること。

2. 全体スケジュール

期 日	事 項	開門時間	予選競技		決勝競技		閉門時間
			開始時間	終了予定	開始時間	終了予定	
4月3日(日)	前日練習日	11:00	前日練習日(11:00~18:00)				18:45
4月4日(月)	1日目	7:30	10:00	13:00	18:30	20:30	21:00
4月5日(火)	2日目	7:30	10:00	11:15	18:30	20:20	21:00
4月6日(水)	3日目	7:30	10:00	11:00	18:30	20:20	21:00
4月7日(木)	4日目	7:30	10:00	11:20	18:30	20:15	21:00
4月8日(金)	5日目	7:30	10:00	12:00	18:30	20:20	21:00
4月9日(土)	6日目	7:30	10:00	12:20	18:30	20:20	21:00
4月10日(日)	7日目	7:30			16:30	18:00	19:00

※ 4月4日(月) 18:30 ~ 開始式(特別功労賞表彰)

3 表彰について

- (1) 1位~3位にメダルならびに賞状を授与し表彰する。4位~8位に賞状を授与する。
- (2) 表彰対象者は、全ての決勝競技終了後に表彰待機場所に集合すること。
- (3) 賞状の受け取りと、I Dカードによる記録証の発行は、更衣室入口前で行う。
記録証の発行時間 予選競技開始~予選終了後1時間、決勝競技開始~決勝終了後30分。

4 プールの使用について

(1) メインプール

- ・水温は 27.5 度に設定する。
- ・練習は競技開始 15 分前までとする。ただし、1 日目の決勝時間前は開始式を行うため、開始式開始 15 分前までとする。
- ・0・9 レーンはダッシュレーンとする。0 レーンのスタートは、スタート側からの一方通行とし、9 レーンのスタートは、折返し側からの一方通行とする。
- ・7・8 レーンはペースレーンとする。
- ・昼休みの練習は、準決勝・決勝競技開始前 2 時間に限り、当日の準決勝・決勝出場者のみとする。
- ・ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止する。
- ・公式スタート練習は、9:00 ~ 9:45 の間実施する。
※公式練習日 4 月 3 日（日）は、15:00 ~ 16:00 の間実施する。

(2) サブプール

- ・水温は 27.5 度に設定する。
- ・1 レーンはダッシュレーンとする。（バックストロークレッジを設置する）
- ・7 レーンはペースレーンとする。

5 水泳場の使用について

- (1) 本大会は有料入場のため、朝の開門時のみ 2 階入口となり、7:45 以降の監督・コーチ・選手の入退場はレストラン側とする。また、予選から決勝の間に、一般席は入替えを行うため、選手・付添い以外の観客については退館しなくてはならない。
- (2) 選手席・付添席は、全団体ともにエリアを指定する。導線を守ること。
- (3) 一般席は有料席のため、選手・付添いは入場券なしで使用することはできない。
- (4) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守すること。
- (5) 選手・付添いエリアには、一般は入ることは出来ない。
- (6) A D カードは、館内にいる時は常時首からさげていること。また、入退場に際しては、必ず A D カードを提示して係員の指示に従うこと。
- (7) 更衣室のロッカーは、競技終了後は荷物を持ち帰ること。
※ 置き荷物は、忘れ物として扱う。また、競技会終了後、残った忘れ物は処分する。（鍵の紛失は、5,000 円を支払う）

6 注意事項、その他

- (1) 全ての競技者は競技終了後、予選・準決勝・決勝を問わずミックスゾーンを通り退場すること。
- (2) 決勝競技終了後、すべての選手権獲得者に対し、フラッシュインタビューを実施する。
- (3) スタートバック席（ダイビングプール仮設スタンド）を監督・コーチ・選手に開放する。
場所取りをすることはできない。譲り合って使用すること。
- (4) サブプールにリザルトと映像モニターを設置する。
- (5) 公式掲示板を、更衣室入口付近に設ける。
- (6) ドリンクステーションにて、ウォーターサーバーによる水の供給を行う。
また、協賛「ヤクルト」のドリンクサービスを受けることができる。
- (7) 盗難防止のための貴重品の保管については各選手の責任において管理すること。
- (8) スタートリストを販売する。予選全日分 500 円、決勝 200 円。
- (9) NHK 総合 4 日～9 日 19:30～20:43 10 日 16:30～18:00 / BS 4 月 4 日～9 日 18:00～19:30
- (10) 予選は「ユーチューブ（Y o u T u b e）」で L I V E 配信を行う。（日本水泳連盟ホームページのバナーからダイレクトに接続することができる）
- (11) 競技結果を、S E I K O 競泳リザルト速報サービス（<http://swim.seiko.co.jp/>）および本連盟公認モバイルサイト「スイムレコードモバイル」（<http://j-swim.jp/>）にて確認することができる。